

常任委員会・決算特別委員会分科会

各常任委員会および各分科会に付託された議案審査並びに決算審査の主な内容を紹介します。

総務

◆議案審査

庁内 Wi-Fi 環境整備事業費

本庁舎の全てのフロアで公衆無線 LAN(フリー Wi-Fi) サービスを拡充し、本庁舎利用者の利便性向上を図るとともに、各フロアで会議や面談などがオンラインで実施できる基盤を整備し、接触機会の削減を図る。

◆決算審査

東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業費

野球・ソフトボール競技の開催に向けた準備やホストタウン交流の推進、事前合宿の誘致、大会機運の醸成などの事業の実施を通じ、本市のスポーツの振興や教育・文化の向上、共生社会の実現、交流人口の拡大に努めた。



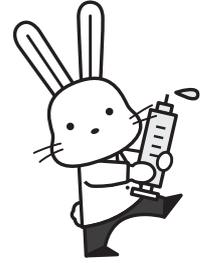
ベトナムのホストタウンに登録決定

文教福祉

◆議案審査

定期予防接種事業費

感染力が極めて高く、胃腸炎や下痢、発熱などを発症する感染症であるロタウイルスを定期予防接種の対象に新たに追加し、保護者の自己負担軽減と重症化予防を支援する。



開始時期は令和2年10月1日から、対象者は令和2年8月以降に出生した赤ちゃん。

◆決算審査

耐震補強事業費

小学校2校、中学校4校の屋内運動場耐震補強設計を実施した。また、小学校、中学校それぞれ2校の校舎等耐震補強工事、小学校8校、中学校1校の屋内運動場耐震補強工事を実施し、安全で安心な教育環境づくりを計画的に推進した。

経済民生

◆議案審査

窓口キャッシュレス決済事業費

コロナ禍における新しい生活様式に対応した ICT 化の推進および現金授受による接触機会の減少を図るため、市民課、窓口行政サービスコーナーおよび各支所にキャッシュレス決済機能を搭載したマルチ決済レジ端末を導入する。



◆決算審査

農業就業拡大推進事業費

兼業農家や親元就農者など、多様な形態の新規就農者へ支援を行い、円滑な経営継承と就農定着を促進した。

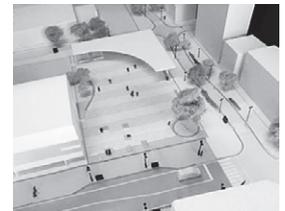
就農時初期費用の一部を助成する農業経営開始支援事業として3件120万円、新規就農者が農地を貸借または所有権を移転した場合に支援金を交付する農地流動化支援金に8件27万円の交付を行った。

建設水道

◆議案審査

新まちなか広場整備事業費

風格ある県都を目指すまちづくり構想のもと、中心市街地の活性化を図るため、新まちなか広場を整備し、屋根や緑地、ベンチや可動式ステージなどを設置する。また、パセオ自転車駐輪場に、トイレと備蓄倉庫を設置する。



新まちなか広場整備イメージ図

新まちなか広場が防災機能を有する広場として、にぎわい、市民の交流、回遊軸の拠点となるよう、令和4年度内のオープンを目指し整備を行う。

◆決算審査

洪水ハザードマップ活用事業費

水害の危険性を実感でき迅速な避難を促すため、特に早期水平避難が必要な区域かつ水害履歴のある地域に、洪水の浸水深や避難行動に関する情報を表示する標識の設置などを行った。